

08年9月15日州警察ニュース

JSS 和訳

州警察のジュリアン・ファンティーノ

長官は、「HWY403 で起きた悲劇

的な事故は、起きてはならない事

故だ」と語っている。

今朝ミシサガのHWY403で起き、2人の人の命を奪った正面衝突事故は、「起きてはならない事故だ」と、州警察ジュリアン・ファンティーノ長官は語っている。

事故は、エグリントン通りに近い HWY 上を逆方向に走行した Ford F250 小型トラックが、走行中の Toyota カローラに正面衝突した結果のものである。カローラに乗っていた 2 名の人々の死亡が、現場で確認された。小型トラックのドライバーは軽傷のため、Credit Valley 病院に運ばれた。この男は酒酔い運転のため逮捕され、拘束されている。事故は現在調査中で、違反容疑はまだ特定されていない。

ファンティーノ長官は、「無辜の人 2 人が酒酔い運転のために死亡した。ドライバーは、車を運転してはならなかった。酒酔い運転は、全警察にとって大きな問題であり、今年は昨年同期比で州警察による検挙が 15%減ったとは言え、この事故は酒を飲んで運転をするという無責任な考えを誰かが持つことがどんな結果を生むかの証である。」と語っている。

事故は午前4時40分に起き、警察が市民から、小型トラックが逆走行しているという通報で出勤中に起きた。州警察の係官がトラックを発見し、ドライバーを停止させる前にトラックはカローラに正面衝突した。

州警察は、逆走行するトラックないしは事故を目撃した人は申し出て欲しいとしている。情報受付は州警察ポートクレジット分署の Rallion Gentles 警部(電話 905-278-6131)が担当している。

更なる追加情報は入手され次第発表する。死亡者の氏名は、身元確認及び近親者への通知の後発表される。

更に詳しい情報が必要な人は州警察高速道路安全部報道係の Dave Woodford 軽侮に連絡を取られたい。((416) 553-5471, www.opp.ca)